撮影後にできること

●自動保存設定（☞P.6-26）を「ON」にしているときは、操作できません。静止画の撮影前に、自動保存設定を「OFF」にしておいてください。
●以下の操作は、静止画撮影直後（P.6-10操作５、P.6-11操作３）の状態で行います。

アドレス帳登録 写メールモードで撮影した静止画をアドレス帳に登録します。

C（１秒以上）／Ⓐ（機能）➡「5アドレス帳登録」選択➡S／◉➡P.5-8操作４

サムネイル登録 デジタルカメラモードで撮影したサムネイル（横120×縦160ドットの静止画）だけを、データフォルダのピクチャーフォルダに登録します。

C（１秒以上）／Ⓐ（機能）➡「1サムネイル登録」選択➡S／◉

サムネイル90度回転 デジタルカメラモードで撮影したサムネイル（横120×縦160ドットの静止画）を回転し、画像の向きを変えて登録できます。

C（１秒以上）／Ⓐ（機能）➡「2サムネイル90度回転」選択➡S／◉

●さらに回転するときは、C（１秒以上）またはⒶ（**回転**）を押します。
■ 回転後のサムネイル登録：S／◉

6 カメラ機能

静止画撮影で利用できる機能

撮影前

撮影前にCまたはⒶ（**機能**）を押すと、次の機能が利用できます。

画質設定		画質を設定します。（☞P.6-25）
撮影サイズ設定		撮影する静止画のサイズを設定します。（☞P.6-25）
モバイルライト		モバイルライトの点灯（方法）／点灯時間／カラーを設定します。（☞P.6-24）
シーン別撮影		撮影環境に合わせて設定を変更します。（☞P.6-25）
表示切替		画面の表示を切り替えます。（☞P.6-23）
特殊撮影設定	タイマー設定	セルフタイマーを設定します。（☞P.6-13）
	連写設定	連写モードや連写スピードを設定します。（☞P.6-16）
	フレーム設定※	画像にフレームを付けます。（☞P.6-14）
オプション設定	シャッター音設定	撮影時のシャッター音を設定します。（☞P.6-23）
	登録先	静止画の登録先（V501SH／メモリカード）を設定します。（☞P.6-26）
	自動保存設定	撮影後自動的に静止画を保存するかどうかを設定します。（☞P.6-26）
	オートリセット設定	モバイルカメラを終了するとき、設定内容をリセットするかどうかを設定します。（☞P.6-27）
データ消去		V501SHまたはメモリカード内の静止画を消去します。（☞P.6-30）
キー操作ガイド		現在の撮影モードで利用できるボタン操作を画面表示します。（☞P.6-27）
明るさ設定		明るさを調整します。（☞P.6-24）
カメラモード選択		モバイルカメラの撮影モードを設定します。（☞P.6-26）

※ 写メールモードで利用できます。

撮影直後（静止画登録前）

静止画の撮影直後（登録前）にⓒを長く（１秒以上）押すか、⊜（**機能**）を押すと、次の機能が利用できます。

■写メールモード

1表示切替	画面の表示を切り替えます。（☞P.6-23）
2画像編集	撮影した静止画を編集します。（☞P.12-22〜P.12-29）
3登録先	静止画の登録先（V501SH／メモリカード）を設定します。（☞P.6-26）
4メール添付	撮影した静止画をメールに添付します。（☞P.6-36）
5アドレス帳登録	撮影した静止画をアドレス帳に登録します。（☞P.6-12）
6データ消去	V501SHまたはメモリカード内の静止画を消去します。（☞P.6-30）

■デジタルカメラモード

1サムネイル登録	サムネイルだけを登録します。（☞P.6-12）
2サムネイル90度回転	サムネイルを90度に回転して表示します。（☞P.6-12）
3メール添付	サムネイルまたは縮小した画像をメールに添付します。（☞P.6-38）
4登録先	静止画の登録先（V501SH／メモリカード）を設定します。（☞P.6-26）
5データ消去	V501SHまたはメモリカード内の静止画を消去します。（☞P.6-30）
6表示切替	画面の表示を切り替えます。（☞P.6-23）

セルフタイマーで撮影する

静止画や動画の撮影に、セルフタイマーを利用できます。

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	○
モーションカメラ（MPEG）モード	○	ビデオカメラモード	○		

●以下の操作は、静止画撮影前（P.6-10操作４、P.6-11操作２）または動画撮影前（P.6-20操作４）の状態で行います。
●お買い上げ時には、「OFF」に設定されています。

1 **ⓒまたは⊜（機能）を押す。**
●動画の撮影時は、このあと操作３へ進みます。

2 **「特殊撮影設定」を選び、Sまたは◉を押す。**

3 **「タイマー設定」を選び、Sまたは◉を押す。**
■ タイマー動作までの時間変更：「**2時間設定**」選択➡S／◉➡時間選択➡S／◉

4 **「1タイマー ON」を選び、Sまたは◉を押す。**
「⏲」が表示され、タイマーが設定されます。
■ セルフタイマーの解除：「**2タイマー OFF**」選択➡S／◉

5 **画像を画面に表示し、Sまたは◉を押す。**

タイマー音が鳴り、タイマーが動作します。

- 設定した時間後（お買い上げ時「10秒」）、静止画を撮影したときは撮影後の画像が表示され、動画を撮影したときは録画が始まります。
- タイマー動作中Sまたは◉を押すと、その時点で撮影され、タイマーは解除されます。

■ 撮影のやり直し：タイマー動作中にC／◎（取消）／クリア

■タイマーが解除されないまま、撮影できる状態に戻ります。

6 ***静止画を登録する***

1 静止画を登録するときは、Sまたは◉を押す。

タイマーは解除され、通常の静止画撮影画面に戻ります。

動画を登録する

1 撮影を終了するときは、Sまたは◉を押す。

■ 登録先をメモリカードに設定時：S／◉（操作完了）

2 動画を登録するときは、「1完了」または「1登録」を選び、Sまたは◉を押す。

タイマーは解除され、通常の静止画撮影画面に戻ります。

カメラ機能

7 **カメラを終了するときは、Cを長く（1秒以上）押すか、PWRを押す。**

注意
- 着信やアラーム動作があると、タイマーは解除されないまま、撮影は中止されます。
  - ■モーションカメラ（MPEG）モード／ビデオカメラモードで撮影中は、カメラを終了すると、アラームが動作します。
- タイマー動作中は、次の操作はできません。
  - ■明るさの調整、モバイルライトの点灯、撮影モードの変更

静止画にフレームを付けて撮影する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	×	ムービー写メールモード	×
モーションカメラ（MPEG）モード	×	ビデオカメラモード	×		

- ボーダフォンライブ！などで入手した画像（透過PNG形式の画像）も、フレームとして利用できます。
- 以下の操作は、静止画撮影前（P.6-10操作４、P.6-11操作２）の状態で行います。

1 **Cまたは✉（機能）を押す。**

2 **「6特殊撮影設定」を選び、Sまたは◉を押す。**

3 **「3フレーム設定」を選び、Sまたは◉を押す。**

4 あらかじめ登録されているフレームを利用する

1「1固定フレーム」を選び、Sまたは◉を押す。

2 フレームを選び、Sまたは◉を押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

■ フレームの変更：◀または◎（前へ）／▶または◎（次へ）

3 Sまたは◉を押す。

オリジナルフレームを利用する

1「2オリジナル」を選び、Sまたは◉を押す。

● フレームに利用できない画像は、選択できません。

2 フレームを選び、Sまたは◉を押す。

選んだフレームの付いた画像が表示されます。

■ フレームの変更：C／◎（戻る）➡画像選択➡S／◉

3 Sまたは◉を押す。

● 撮影サイズ「240×320」のときに、横120×縦160ドットよりも小さいフレームを選択すると、フレームは拡大して表示されます。

カスタムスクリーンを利用する

1「3カスタムスクリーン」を選び、Sまたは◉を押す。

2 カスタムスクリーンを選び、Sまたは◉を押す。

フレームを解除する

1「4OFF」を選び、Sまたは◉を押す。

5 静止画を撮影する。

■ ビューアポジションの撮影方法：☞P.6-10操作５以降

■ オープンポジション／セルフショットポジションの撮影方法：☞P.6-11操作３以降

連写モードで撮影すると、すべての静止画にフレームが付きます。

静止画を連続して撮影する

写メールモード	○	デジタルカメラモード	○	ムービー写メールモード	×
モーションカメラ（MPEG）モード	×	ビデオカメラモード	×		

撮影前に連写モードを設定しておくと、静止画を連続して撮影できます。

- 連写モードでは、1枚目のシャッター（Sまたは◉）を押すと、あとは一定間隔で自動的に残りの回数分撮影されます。
- 連写モードの種類と利用できる撮影モードは、次のとおりです。

連写モード	概　要	写メールモード	デジタルカメラモード
4枚連写	4枚の静止画を連続して撮影し、4枚の静止画と分割画像を作成します。	○	※1
9枚連写	9枚の静止画を連続して撮影し、9枚の静止画と分割画像を作成します。	○	×
25枚高速連写	25枚の静止画を連続して撮影し、25枚の静止画と分割画像を作成します。	※2	×
ブラケット連写	画像の明るさやモバイルライトの色を変えて9枚の静止画を撮影し、9枚の静止画と分割画像を作成します。	○	×
オーバーラップ連写	連続して5枚の静止画を撮影し、5枚の静止画と合成画像を作成します。	○	×

※1　撮影サイズ「480×640」で利用できます。
※2　撮影サイズ「240×320」では利用できません。

- 4枚連写／9枚連写では、設定した回数分シャッターを押す「**マニュアル**」に設定することもできます。
- 以下の操作は、静止画撮影前（P.6-10操作4、P.6-11操作2）の状態で行います。

1 **Cまたは✎（機能）を押す。**

2 **「6特殊撮影設定」を選び、Sまたは◉を押す。**

3 **「2連写設定」を選び、Sまたは◉を押す。**

4 ***写メールモードで設定する***

1「1 4枚連写ON」～「5オーバーラップ連写ON」のいずれかを選び、Sまたは◉を押す。

「25枚高速連写」を選んだときは、連写モードが表示されたあと（☞P.6-5）、撮影画面に戻ります。（スピードは変更できません。）

■ 連写モードの解除：「OFF」選択➡S／◉（操作完了）

デジタルカメラモードで設定する

1「1 4枚連写ON」を選び、Sまたは◉を押す。

■ 連写モードの解除：「2OFF」選択➡S／◉（操作完了）

5 **連写スピードを選び、Sまたは◉を押す。**

連写モードが表示され（☞P.6-5）、撮影画面に戻ります。

- お買い上げ時、連写スピードは「**普通**」または「**通常**」に設定されています。

6 画像を画面に表示し、Sまたは◉を押す。

設定したスピードで連写撮影されます。

●手動（マニュアル）で撮影するとき（4枚連写／9枚連写）は、残りの回数分操作6をくり返してください。

■ 連写の中止：C／✎（停止）

■中止前に撮影した枚数分の連写画像の登録：上記操作のあとS／◉

■ 連写の取消（マニュアル時）：C（1秒以上）／◎（取消）➡「1YES」選択➡S／◉（途中まで撮影した画像は消去されます。）

7 連写が終われば、連写画像が表示される。

デジタルカメラモードは、1枚目に撮影した静止画が表示されます。

■ 連写画像内の静止画の確認：◀▶／◎

■ 連写画像内の静止画を1枚ずつ登録：◀▶／◎（画像選択：分割画像も可能）➡C（1秒以上）／✎（**機能**）➡「**1表示画像登録**」選択➡S／◉

■ 連写画像内の静止画のメール送信：◀▶／◎➡C（1秒以上）／✎（**機能**）➡「**2表示画像添付**」選択➡S／◉（画像サイズによっては、選択メニューが表示されます。）

4枚連写

8 連写画像を登録するときは、Sまたは◉を押す。

連写モードのままで、元のカメラモードに戻ります。

●写メールモードは、分割画像と設定した回数分の静止画をまとめた連写画像が登録されます。（登録場所：データフォルダ内の連写フォルダ）

●デジタルカメラモードは、1枚ずつ個別に登録されます。（登録場所：デジタルカメラフォルダ）

9 カメラを終了するときは、Cを長く（1秒以上）押すか、☎を押す。

●暗い所で撮影すると、明るい所で撮影するよりも連写スピードが遅くなることがあります。

●モバイルライト点灯時は、連写スピードが遅くなることがあります。

■撮影直後に利用できる機能

画像登録前にCを長く（1秒以上）押すか、✎（**機能**）を押すと、次の機能が利用できます。

1表示画像登録	撮影した静止画を選んで登録します。
2表示画像添付	撮影した静止画をメールに添付します。
3登録先	連写画像の登録先（V501SH／メモリカード）を設定します。（☞P.6-26）
4データ消去	V501SHまたはメモリカード内の静止画を消去します。（☞P.6-30）
5表示切替	画面の表示を切り替えます。（☞P.6-23）